

初期研修プログラムの紹介

国立病院機構 京都医療センター

**38もの診療科と3次救急施設を擁する環境で、
幅広い臨床能力を獲得。研究活動も盛んです**

京都医療センター 教育研修副部長・指導医 小泉 三輝



京都医療センターの 初期臨床研修について

京都医療センターは京都市伏見区に位置し、病床数600床、38診療科、3次救急施設(救命救急センター)を擁する京都府南部地域の医療を支える基幹病院です。

国から内分泌・代謝疾患の高度専門医療施設(準ナショナルセンター)、成育医療の基幹医療施設、がん・循環器・感覚器・腎疾患の専門医療施設に指定されており、さらに国際医療協力施設、エイズ治療拠点病院、地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院、京都府災害拠点病院といった幅広い役割を担っている高度総合医療施設であることが特徴です。

初期研修では、1~3次まで受け入れるER救急や、38もの診療科が揃っているため、Common diseaseから重症な傷病まで幅広い疾患を経験することができます。救急外来では、研修医-専攻医-救命医&各科当直医の体制となっており、

一人で途方に暮れるということはありません。指導医数も多く、安心して研修に臨むことができます。

当院は研究や学会活動が盛んであることも特徴です。「臨床研究センター」が設置されており、京都大学との関係も深いため、臨床力だけではなく学術的な背景を持ち合わせた医師像を目指すことができます。実際に英語原著論文を執筆した研修医の先生も複数います。

また、診療各科の垣根が低く、気軽にコンサルテーションできる環境も大きな魅力でしょう。

プログラムの特徴について

研修プログラムは、救命救急科と総合内科・総合診療科を必修としたスーパーローテーションと、2年間を通した救急外来での研修を通じて、急性期を中心に一般的な傷病から稀な疾患、軽症から重篤な患者まで、幅広い診療経験を積むことができます。

月5回ほどのER当直(研修医2

~3名、専修医・レジデント1名で担当)があり、救命救急部夜勤医、病棟当直医、循環器内科当直医、脳血管センター当直医らのバックアップのもと、積極的に診療に臨むことができます。初期研修の2年間を通して、救急の初期対応を徹底的に学ぶことができ、幅広い基礎力を確実に習得することができます。

読者へのメッセージ

人に言われたから行動するのではなく、自分の能力を伸ばすために何が必要かを考えて行動してください。そうした意識を持っているかどうかで、初期研修の2年間で獲得できるスキルに大きな差が生まれます。

また、現在はインターネットが発達し、あらゆる情報を入手しやすくなっていますが、それでも人と人の交流だからこそ生まれるものが多くあります。研修医時代にそういったものを沢山つかみ、人間力も高めてほしいと思います。

PROFILE

出身地：京都府
出身大学：滋賀医科大学(2006年卒)
宝 物：家族、苦楽をともにした
研修医時代の同期
座右の銘：献身・誠実・尊重
(ジーコスピリット)

困っている人を心の底から助けたい、チーム医療をしたいと思っている方、医師としての基礎的な臨床能力をしっかり修得したいと考えている方は、是非、当院の臨床研修プログラムに応募してください。歴史ある京都の雰囲気を味わいながら、充実した研修医生活を送りませんか。



国立病院機構
京都医療センター

住所 〒612-8555
京都府京都市伏見区深草向畑町 1-1
WEB <https://kyoto.hosp.go.jp>

病床数 **600**床 診療科数 **38**科

京都医療センターの特徴

独立行政法人国立病院機構政策医療ネットワークの中で、内分泌・代謝性疾患の高度専門医療施設(準ナショナルセンター)、成育医療の基幹医療施設、がん、循環器、腎及び感覚器疾患の専門医療施設に指定され、そのほか政策医療としてはエイズ治療・国際医療協力施設として位置づけられている。

VOICE × 初期研修医

主体的に診療に臨むことができる雰囲気の良さも魅力

初期研修医 2年目 丸野 皓平

研修プログラムは自由選択の枠が多く、興味をもった診療科を満遍なくローテーションすることができます。また、指導医-専攻医-研修医の屋根瓦式による研修で、上の先生方と綿密に議論をしながら診療するのですが、どの先生方も指導熱心で、何でも質問しやすい環境です。救急外来では救急医・専攻医の先生方と診療に当たりますが、研修医の意見も積極的に聞いてくださり、主体的に診療に臨むことができます。

当院を研修病院として選んだのは、3次救急病院でもあり重症患者の救急を勉強したかったことも理由ですが、決め手となったのは雰囲気が抜群に良かったことでした。ぜひ一度見学に来ていただき、当院の雰囲気の良さを肌で感じてください。



PROFILE

出身地：京都府
出身大学：京都大学
(2021年卒)
宝 物：家族
座右の銘：情けは人のためならず